

令和6年第4回加須市教育委員会定例会会議録		
招集の日時	令和6年4月22日 午後1時30分	
招集の場所	教育委員会室	
開会の日時	令和6年4月22日 午後1時40分	
閉会の日時	令和6年4月22日 午後3時50分	
出席者の氏名	小野田誠教育長、遠藤康江教育長職務代理者、猪股富美子委員、松永修委員、片山上総委員	
欠席者の氏名	秋山哲也委員	
会議に出席した者の氏名	齊藤千恵美生涯学習部長、中島高広学校教育部長、野本朋子こども局長兼学校教育部長理事、高貫貢生涯学習部副部長兼教育総務課長、蓮見晴美生涯学習部参事兼生涯学習課長兼加須文化・学習センター館長兼北川辺郷土資料館長、大原真理子生涯学習部参事兼図書館課長兼加須図書館長、高橋一也学校教育課長兼指導主事、田中浩学校教育部参事兼学校給食課長兼加須学校給食センター所長、関口久美子こども保育課長兼学校教育部主席専門員、秋山天学校教育課主幹兼指導主事、杉田勝学校教育課教育専門員兼教育総務課教育専門員、岡田正道教育総務課主幹	
会期日程	第 1 第 2 第 3 第 4 第 5	会議時間の決定 会議録署名委員の指名 前回会議録等の承認 協議事項 令和6年度加須市教育委員教育関連施設等訪問実施要領（案） その他
発言者	会議の概要	
小野田教育長	ただいまから、令和6年第4回加須市教育委員会定例会を開会します。 本日の議事日程につきましては、別紙のとおりでございますので、ご了承願います。 会議時間の短縮を図るため、事務局は各資料の説明について、簡潔明瞭に行ってください。 本日は、傍聴希望者はございません。	
小野田教育長	【日程第1 会議時間の決定】 日程第1 会議時間の決定についてでございますが、本日の日程がすべて終了するまでとすることによろしいでしょうか。 （異議なしとの声あり） それでは、会議時間は、本日の日程がすべて終了するまでといたします。	

小野田教育長	【日程第2 会議録署名委員の指名】 日程第2 会議録署名委員の指名について、今回は松永委員にお願いいたします。
松永委員	はい。
小野田教育長	【日程第3 前回会議録等の承認】 令和6年第3回定例会の会議録については、事前にお配りしてございます。会議録の内容について何かご質疑、ご意見等ございますか。
小野田教育長	ご質疑、ご意見等ないので、令和6年第3回定例会の会議録については承認ということでよろしいでしょうか。 (異議なしとの声あり) それでは、承認とします。
小野田教育長	【日程第4 協議事項「令和6年度加須市教育委員教育関連施設等訪問実施要領(案)」】 日程第4 協議事項「令和6年度加須市教育委員教育関連施設等訪問実施要領(案)」を協議します。事務局より説明させます。
高貫生涯学習部副部長兼教育総務課長	・令和6年度加須市教育委員教育関連施設等訪問実施要領(案)について説明
小野田教育長	以上説明がありました。これより協議を行います。 ご質疑、ご意見等ございますか。
片山委員	教育委員として、教育関連施設を訪れて状況を把握し、教育行政の推進に資することは重要ですが、効率があまり良くないと感じましたので、効果を上げるための方法に見直す必要があると思います。 毎年、同じ施設を見ることで変化がわかると思いますので、事務局や訪問先の受入れ負担を軽減したうえで、全ての施設を毎年一度訪れたほうがよいと考えています。また、前回の状況を把握した上で訪問したいと思います。 費用対効果を考えて、改善する余地があると思いますので、ご検討ください。
高貫生涯学習部副部長兼教育総務課長	合議体である教育委員会の教育委員が個別に各学校を訪れることについては、検討が必要であると考えていますが、施設訪問でご指摘やご意見をいただいた場所の結果報告など、すぐに対応できることについては、改善してまいります。 ハード面のご指摘については報告し、ソフト面については、学校の管理職と教育委員会とで共有するような仕組みを考えてまいります。
遠藤教育長職務代理者	過去に何度か訪問後の結果報告が得られないことがあり、システム的によくない部分があると思いますので、改善していただきたいと思います。

高貫生涯学習部副部長兼教育総務課長	今まで、事務局として対応できなかったことについて、システムの改善を図ってまいります。
斉藤生涯学習部長	ご意見を受けて、すぐに取りかかったものもありますが、きちんと教育委員の皆様へ、フィードバックできていなかった事実がありますので、改善してまいります。 また、時間がかかるものは、スケジュールを組んで進めてまいりたいと考えております。
猪股委員	施設訪問は教育委員として重要なことであるため、質に焦点を当てていただきたいと思います。今年度の教育行政的な課題や懸案事項をハード面とソフト面の両方で考えて、施設訪問先を戦略的に選出することが重要です。 懸案事項が先にあり、それに基づいて施設訪問校を選出するようなアプローチを期待します。 要領にも、懸案事項を一括してまとめるのではなく、それぞれの学校の懸案事項を具体的に記載していただきたいと思います。
松永委員	趣旨や目的を達成するために、懸案事項をもって施設訪問を行い、その結果、学校の施設や運営状況を改善していくことが重要だと考えます。 元和小学校の増築工事について関心があり、そちらの訪問も希望します。
小野田教育長	他にございませんか。 それでは、協議を終わりにいたします。 いただいた意見を踏まえ、事務局は修正をしてください。
小野田教育長	【日程第5 その他】 日程第5 「その他」でございます。 諸般の報告をさせます。 斉藤生涯学習部長より順次報告をいたします。
斉藤生涯学習部長	・北埼玉地区及び（仮）東部地区教育委員会連合会総会について ・生涯学習部の令和6年度拡充事業について
中島学校教育部長	・市内現職教頭の訃報について ・生徒指導・学校情報等報告について
野本こども局長兼学校教育部理事	・公立幼稚園入園式について ・こども家庭センターについて ・「こども」表記について
小野田教育長	それでは、委員さんの方で、説明がほしい資料はございますか。
猪股委員	集会所事業「小・中学生学級」のあり方について、集会所は市内全域に配置されているわけではなく、さらに教員の働き方改革が問題視される中、学校の先生の負担になっている可能性があります。 趣旨や目的には賛成していますが、集会所事業の教育的な効果についての評価

	も不明瞭であり、コミュニティスクール、不登校対策の強化など、他の取り組みと並行して、この事業の再編を具体的に検討すべきだと考えます。 この集会所事業の今後の見通しについて、もう少し詳しく説明していただけますでしょうか。
蓮見生涯学習部参事 兼生涯学習課長兼加 須文化・学習センタ ー館長兼北川辺郷土 資料館長	集会所事業の実施校では、令和5年度と比較すると、開講回数や授業時間の削減など見直しを行い、教員の働き方改革を検討しています。今後は、学校や他の部署と調整し、継続的に検討を行っていきたいと考えています。 新年度に入り、担当者と関係する先生方で協議し、先生方の負担を最小限に抑えるため、集会所よりも学校での開催を増やすなどの方法を検討しています。先生方もこの働き方改革に理解を示しており、授業時間の調整なども学校側で進めています。
猪股委員	集会所が地域のコミュニティスペースとして意義のあるものだと思いますので、集会所事業のあり方を変えることで、地域のコミュニティ力が低下したり、こどもへの関心が薄れたりすることがないように、そして何よりも、地域のこどもたちの声に耳を傾け、彼らのニーズに合った授業を提供していただければと思います。 また、集会所学習での人権教育は、LGBTQやヤングケアラーなど今時のことをやっていただきたいと思います。
遠藤教育長職務代理 者	昨年度、アスターホールの館長さんからの要望で、下總統一を偲ぶ会のメンバーが豊野小学校の小学生教室で紙芝居や講義を行い、こども達の評価がよかったので、地域の勉強としてそうしたこともよいのではないのでしょうか。
猪股委員	校内教育支援センターの設置について、予算がなく人的な配置がないとなると、教職員の負担になるのではないのでしょうか。
高橋学校教育課長兼 指導主事	専属教員の配置について、国は補助対象としていません。そのため、今年度はハードの整備から始め、できる範囲で活用していく予定です。 教育支援センターの設置の背景は、中学校の不登校生徒の増加が挙げられます。 教員の負担については、専属の配置教員の予定はありませんが、たとえば昭和中学校では、スペシャルサポートルームの開設時間や、滞在時間、利用方法など、空き時間の教職員が可能な限り対応できるように設置予定場所の検討が行われているとのことです。また、各校の課題や実態に合わせて柔軟に対応出来るよう教育委員会でも支援をしております。 人的フォローについては、環境整備や運営上の課題解決のために、担当指導主事の訪問や各学校との協議・検討を重ねながら、運営上の課題を一つ一つ解決するために支援をしております。
猪股委員	市が運営しているピアでも通えないこどもが多い中で、部屋があるからといって不登校のこどもたちが通えるのか、空き時間の教員が可能な限り対応しているとしても、発達上の課題を抱えるこどもが本当に質の高いサポートが出来るのでしょうか。 学校に来てどう過ごすかが大切であり、環境整備だけではなく、質の高い人的な配置も必要であり、どれだけのこどもが利用するのが心配です。

中島学校教育部長	現状、スペシャルサポートルームと名前を付けていなくとも、そのような取り組みはしています。実際にはこの部屋でクールダウンやリフレッシュをする取り組みが行われていることがあります。そのようなスペースがあることで、こどもたちがより落ち着いて教室に戻ることができることが確認されています。 この部屋があることで、こどもを送り出す保護者のハードルが下がり、こどもたちが学校に来やすくなります。相談室や保健室などの本来の機能を取り戻すこともでき、こうした部屋が有効であると感じられています。ただし、施設に余裕がない学校もあるため、これらの課題にも対処する必要があります。
松永委員	教育センターの機能拡充に関して、特にスクールカウンセラーの勤務日数が2日から4日に拡充された点について、大変素晴らしい取り組みだと感じました。これにより、ウィスク検査は、どれくらいの件数の実施が可能になるのでしょうか。それは、十分にニーズに応えられる数なのでしょうか。 また、検査件数の拡充により、本市の特別支援教育の充実にどのような効果が期待できるのでしょうか。
高橋学校教育課長兼指導主事	令和5年度の教育センターのウィスク実施件数は107件であり、令和6年度は、4月22日現在、実施済み10件と7月までで36件の予約で3か月待ちの状況です。令和6年度の実施可能件数は140件を見込んでいます。 保護者のニーズは多様化しており、すべてに対応することは難しいと考えられます。ただ、検査自体は他の機関でも受けることができるため、教育センターだけでなく他の機関も検討いただくよう教頭会で説明しました。 検査件数の拡充による特別支援教育充実に期待される効果につきましては、就学支援委員会のスムーズな運営や転学に関する課題へ適切に対応できるのではないかと考えております。
猪股委員	放課後児童健全育成事業について、学校と学童間の情報共有連携の状況について教えていただけますか。 また、学童指導員の人員確保と研修の状況について教えていただけますか。
関口こども保育課長兼学校教育部主席専門員	学校と学童間の情報の共有連携については、学校長と学童指導員が定期的に情報交換を行っています。特に緊急時には迅速に情報共有が出来るよう連携協力体制を構築しています。具体的には、年度当初にこども保育課から学校に協力依頼をしています。 学童指導員の人員確保については、適時適切な募集をし、昨年度は年度当初から不足することなく、安定的に確保ができたところです。また、採用の面談時に、指導のマニュアルを配布するなど質の確保にも努めています。 研修の実績としては、指導員の能力向上や安全管理のための取り組みとして、令和5年度は全体研修会及び講演を1回、普通救命講習を実施しました。また、埼玉県主催の研修会へのあっせんも行っております。
猪股委員	特別支援学級のこどもたちのなかには、学童保育に通うこどもたちもいます。このような場合、学童保育の指導員が特別支援に関する知識や対応策をどの程度持っているのでしょうか。

関口こども保育課長 兼学校教育部主席専門員	特別な配慮を要する児童が各学童に必ずいることは理解しており、研修会も開催しております。ただし、研修に参加できる人とできない人がいるため、その点が課題となっています。令和6年度では研修を3回に増やして対応し、より多くの指導員が研修に参加できるようにします。 また、特別支援学校の特別支援コーディネーターが巡回指導を行い、学童保育施設にアドバイスをする取り組みも行われています。これは公設公営、公設民営、民設民営のいずれの学童保育でも利用できるため、保護者やこどもが適切な支援を受けられるように活用していきます。
高貫生涯学習部副部長 兼教育総務課長	秋山委員から事前に質問のあったピアノの調律についてお答えします。学校のピアノの調律は、ほとんどの学校が3月に実施しています。卒業式の前に実施されることが多いです。 10月に調律を行っている学校もありますが、それ以外の時期に行われる学校もあるようです。ピアノの調律代に関しては、学校の配当予算の中で措置しています。
猪股委員	教育活動補助員の配置に関して、教科担任制への移行を見越して配置している意味合いはあるのでしょうか。
高橋学校教育課長兼 指導主事	教育活動補助員は、小学校全学年で1学級31人以上、中学校2・3年で1学級39人以上の学年に1名配置することとしております。こちらは、よりきめ細やかな指導のために実施するものです。 これは、1学級を、2人で見るというイメージもしくは1学期を2つに分けたときの片方のクラスを受け持つことで、教育活動補助員が担任補助、授業ができるということです。
遠藤教育長職務代理者	母子保健コーディネーター、子育てコンシェルジュとはどのような立場の方がなるのでしょうか。
野本こども局長兼学校教育部理事	母子保健コーディネーターは、母子保健の領域で活動し、保健師や管理栄養士の補佐として、妊娠から出産、子育ての過程で相談やケアの継続を行います。具体的には、出産や子育てに関するサポートを提供し、保健師や管理栄養士をサポートします。子育てコンシェルジュは、さらにその子育て支援の中で、親や保護者が迷った時に支援を行います。子育てコンシェルジュでは、保育士を再任用しています。週に30時間の勤務で、保育士の資格を持つ経験豊富な方が担当しています。具体的なコーディネーターは、保健師または看護師の資格を持つ会計年度任用職員が担当しています。
小野田教育長	それでは、報告を終わります。
小野田教育長	以上で、令和6年第4回定例会の議事日程は、終了といたします。 次回、令和6年第5回定例会は、5月30日(木)午後1時30分に開会しますので、よろしくお願いいたします。 これをもちまして、令和6年第4回加須市教育委員会定例会を閉会といたします。

上記、会議の顛末を記載し相違ないことを証明するため、ここに署名する。

令和6年5月30日

教 育 長 小野田 誠

委 員 松永 修

書 記 岡田 正道